



外来化学療法のご案内

江南厚生病院
外来化学療法センター

もくじ



1. 外来化学療法センターのご紹介
2. 外来化学療法を受ける前に
 - 1) 当日の一日の流れ
 - 2) 院内での過ごし方
 - 3) 副作用とその対処法
 - 4) 骨髄抑制と感染予防
 - 5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い
3. 緊急時の連絡方法
4. 患者相談支援センターのご案内

1. 外来化学療法センターのご紹介

1. 外来化学療法センターのご紹介

点滴による化学療法を外来通院で行う専門の場所です。医師・看護師・薬剤師が連携して、安全・確実な点滴治療を行っております。



1. 外来化学療法センターのご紹介

また、患者さんに安心して治療を受けていただけるよう、患者さんとのコミュニケーションを大切にし、日常生活の悩みや相談に応じ、支援させていただきます。



2. 外来化学療法を受ける前に

1) 当日の一日の流れ

① 再来受付機

1階/2階

受付をしてください

② 外来受付4

2階

受付票を提示してください

③ 外来化学療法センター

2階

- ・ 診察前の採血検査（8：00から採血開始）
- ・ 受付番号でお呼びします。センター入口の待合いでお待ちください。
- ・ 採血後、看護師がご自宅での様子を伺います
（体温、血圧、脈拍、体重の測定を済ませてお待ちください）

④ 各科待合室

1階/2階

診察室の前でお待ちください

⑤ 診察室

1階/2階

自宅での様子をお話してください。
医師が診察し、治療ができるか判断します。

⑥ 外来受付4

2階

案内票を提示してください

⑦ 外来化学療法センター

2階

表示盤の案内に沿って中にお入りいただき、
奥の受付カウンターに**案内票を提出**してください。
看護師がベット・リクライニングチェアにご案内し、
点滴を開始します。 ※混雑時には、お待ちいただくことがあります。

⑧ 案内票提出口

1階

点滴終了後、案内票を提出してください

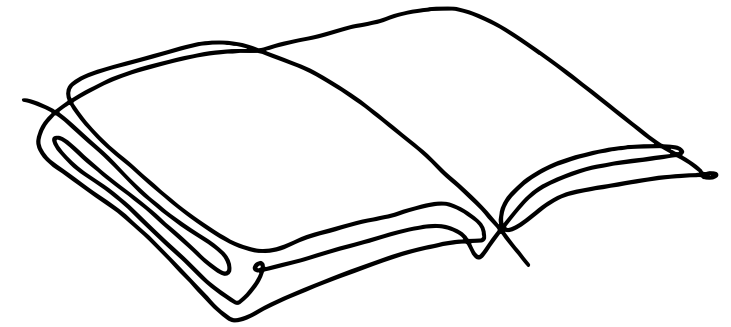
⑨ 会計・自動支払機

1階

お支払いをお願いします

2) 院内での過ごし方

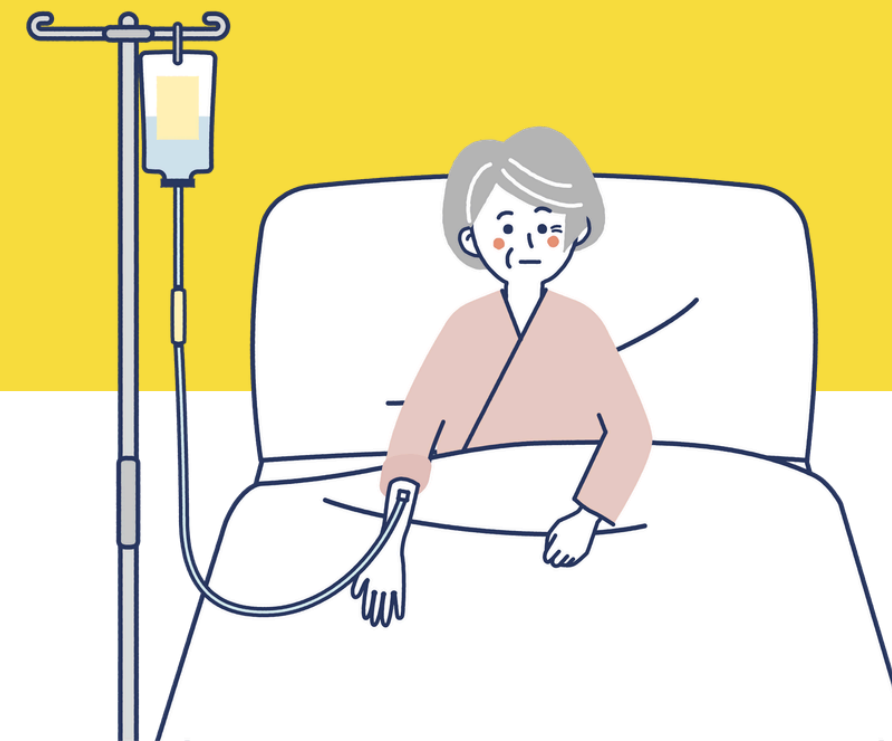
来院時について



ご自宅での副作用等を確認させて頂くため、**日誌を必ずご持参ください。** 薬剤によっては治療後、眠気等を催すため、ご自身での車の運転を避けていただく場合があります。



2) 院内での過ごし方



点滴治療中について

針を刺している部分は曲げないようにご注意ください。

点滴中に以下の症状を感じたら、すぐに看護師にお知らせください。

- 針をさしている部分の異常 (痛み・腫れ・赤みなど)
- アレルギー症状 (身体が急激にかゆくなる、熱感がある、鼻が詰まる、息苦しくなる、発疹がでる、など)
- その他、何か異常を感じた場合



2) 院内での過ごし方

| 服装について

リラックスできる服装が良いでしょう。

腕に点滴を行いますので、**肘を出しやすい服装**でお越しくください。

皮下埋め込み型ポートが埋め込まれている方は、**ボタンで留めるシャツ**など、**ポート部分を出しやすい服装**でお越しくください。



2) 院内での過ごし方

トイレットについて

トイレットは外来化学療法センター内に2ヶ所あります。点滴の前にトイレットをお済ませください。点滴中にトイレットに行かれる際は必ず看護師へお知らせください。



2) 院内での過ごし方



テレビについて

各ベッド・リクライニングチェアにテレビ(無料)が設置してあります。

テレビを使用される場合は、イヤホンをご持参ください。



2) 院内での過ごし方

| 食事について



外来化学療法センターでの飲食は自由です。
ただし、匂いのあるものはご自分だけでなく周りの方が吐き
気を催してしまふことでもありますので、お避けください。
治療中は外来化学療法センター内でお過ごしいただくた
め、飲食物はあらかじめご用意ください。

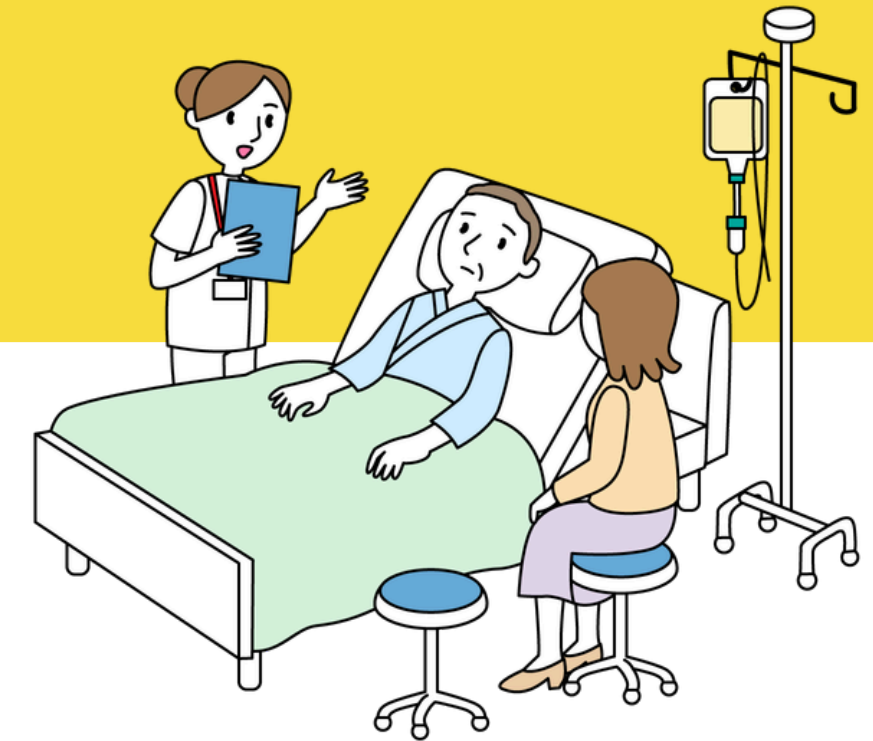


2) 院内での過ごし方

付き添いについて

付き添いの方はベッドサイドや待合室、患者図書室などでお待ちください。

小さなお子様を連れての入室はご遠慮ください。



2) 院内での過ごし方

| お車でご来院の方へ

8時間までは駐車料金は無料です。

(8時間を越えた場合は 100円/8時間 となります。)



3) 副作用とその対処法

副作用は、使用する薬剤の種類や量によって変わり、症状の出方には個人差もあります。副作用と上手に付き合いながら治療を続けていくためには、**その副作用がいつ・どのような時に生じるかなどを知っておくことが大切です。**詳しいことは、薬剤師にご確認ください。治療日誌を活用し、以下の予防・対処法を参考にしていきましょう。

ご自身で副作用の予防や対処ができるよう看護師もお手伝いします。気がかりなことがあったらご相談ください。



4) 骨髄抑制と感染予防

血液の中には白血球、赤血球、血小板という血球成分があり、これらは骨髄で作られています。

骨髄の機能が化学療法薬の影響を受けて低下して、血液中の白血球、赤血球、血小板が減少することを骨髄抑制といいます。



4) 骨髄抑制と感染予防

白血球は細菌からからだを守る役割を担っています。
化学療法薬の治療により、白血球、中でも特に好中球
という成分が一時的に減少すると、からだの抵抗力が
低下して風邪や肺炎などの感染症が起こりやすい状態
になります。



4) 骨髄抑制と感染予防

好中球が減少する時期や程度には個人差があり、使用する薬剤や量によっても変わります。点滴後7～10日ぐらいに最も少なくなり、その後徐々に回復していきます。

白血球・好中球の減少は自覚症状がありませんが、点滴後1～2週間ぐらいは感染しやすい時期ですので注意が必要です。



感染症を予防するための日常生活のポイント

外出後・食事の前・トイレの後には、石けんを使って手をよく洗い、こまめにうがいをしましょう。



なるべく毎日入浴し、からだを清潔に保ちましょう。肛門の周りを清潔にして、傷つけないように注意しましょう。



人ごみはなるべく避け、マスクなどで予防をしましょう。風邪などひいている人には近づかないようにしましょう。



髪や衣類に触ってから、鼻や口のまわりを触れないようにしましょう。



正しいマスクの着用方法

鼻から口、あごまでを
しっかり覆う



わきにすきまが
できないようにする

鼻すじに
フィットさせる

5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い

抗がん剤は、がん細胞を攻撃するだけでなく、正常細胞にも悪影響を及ぼす性質を持っています。

投与後、抗がん剤は便や尿から体外へ排出されます。

便や尿に直接触れても健康に害を及ぼす可能性は低いですが、**次の対策を行うようにすることをお勧めします。**



5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い

【注意が必要な期間】

抗がん剤治療を受けた当日～終了後2日間になります。

(飲みくすりの抗がん剤の場合も同様です)

終了後3日目以降は、特別な対策は必要ありません。



5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い

トイレでの工夫

男性の方は立って排泄すると尿が飛び跳ねる可能性があるため、便座に腰を掛けて排泄しましょう。

使用後のトイレは、トイレのふた(洋式の場合)をして水を流しましょう。



5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い

排泄物（尿・便）、嘔吐物の取り扱い

- ストーマ装具交換など、手に便や尿が付着する可能性が高い場合は手袋をしましょう。
- ご家族が介助する場合も、手袋に加えてマスクを着用しましょう。
- 取り扱い後は、手袋着用の有無に関わらず、石けんと水道水で十分に手を洗いましょう。
- 尿がこぼれた場合は、トイレトペーパーできれいにふき取り、トイレに流しましょう。



5) 抗がん剤投与後の排泄物の取り扱い

排泄物（尿・便）、嘔吐物が付着した 寝具、衣類などの取り扱い

排泄物・嘔吐物で汚れた寝具・衣類などは、他の洗濯物とわけて直接洗濯機に入れ通常の洗剤を用いて2度洗濯をしましょう。
すぐに洗濯ができない場合は、ビニール袋に入れて保管しましょう。

3. 緊急時の連絡方法

緊急時の連絡方法


このような症状が出たら相談しましょう

- ・ 38℃以上の発熱
- ・ 呼吸困難、息苦しさがおさまらない
- ・ 出血または出血傾向にある（歯肉や鼻からの出血、血尿、吐血）
- ・ 1日3回以上嘔吐し、吐き気がおさまっても食事や水分が摂れない
- ・ 強い痛み
- ・ 何日も便が出ない、5回以上の下痢が続く など



電話相談窓口

【平日の場合（8：30～17：00）】 ➡ **各科の外来看護師**
【休日・夜間・時間外の場合】 ➡ **救急外来**

 江南厚生病院（代表）
0587-51-3333

ご相談される際は、下記のことをお伝えください

〇〇科で化学療法を受けています
氏名・診察券番号・主治医・現在の症状（例：発熱・吐き気など）

4.患者相談支援センターのご案内

患者相談支援センターのご案内

患者相談支援センターでは、以下のような相談をお受けしております。
ご相談内容のプライバシーは守りますので、療養上困っていること、ご不安なことなどありましたら、まずは一度ご相談ください。

- ・高額療養費制度について
- ・在宅医療相談について
- ・福祉相談について
- ・日常生活の支援について など
- ・医療費控除について
- ・がん相談について
- ・その他社会保障制度の利用について

相談時間 平日9：00～17：00（時間内）

場 所 2階 患者相談支援センター

※ 外来受付4の向かいにあります



外来化学療法センターのご案内を
終わります。

オリエンテーションの内容で
わからないことなどありましたら、
お気軽にご相談ください
いね。

